

# 人と自然の共生を考える

## 学習のねらいとその効果

- ① 自然観察のための知識を得て、自然の恵みを楽しみ、自然環境への関心を高める。
- ② 動植物の生態や自然を守るための取組、漁業資源を保護・管理するための対策などについての知識と理解を深める。
- ③ 環境を守るためのマナーとモラルについて学び、自然との関わり方について考える。

どんな暮らし方なのだろう？  
人と自然が共存する生活とは



### 三陸復興国立公園種差海岸、大須賀海岸の鳴砂で海洋環境を学ぶ

太平洋を望み、全国屈指の水産都市であり、北東北随一の工業都市として知られる八戸市。2013年5月に三陸復興国立公園に指定された約259haにも及ぶ種差海岸は、下北半島から続く砂浜の海岸線と、三陸海岸の磯浜が交錯する位置にあり、荒々しい岩や広い砂浜、天然の芝生がある景勝地です。この海岸の一部である大須賀海岸は鳴砂の浜として知られており、日本の渚百選にも選ばれ、多くのボランティアの清掃活動により、その環境が保たれています。また、ウミネコの繁殖地として国の天然記念

物に指定されている燕島(かぶしま)は、3月上旬から8月頃までの間、約3~4万羽ものウミネコが飛び交い、間近でその生態を観察することができる国内唯一の場所です。種差海岸一帯では、美しい自然を見るだけでなく、自然保護の大切さと難しさ、自然の脅威について学ぶことができます。

### 資源保護への様々な努力と一次産業の大切さを知る

縄文時代、太平洋の入り江だったという県内最大の湖・小川原湖。別名「宝沼」と呼ばれるこの湖は、海水と淡水が混じった汽水湖で、38種の魚類や150種もの野鳥が生息飛来するなど、貴重な動植物の宝庫となっています。

内水面の漁場としても優れ、中でもシラウオとワカサギは全国一位、シジミ貝は全国三位の漁獲量を誇っています。地元の小川原湖漁協では資源保護のため、動力操業の禁止、漁具の規制、シジミの稚貝放流などの種苗活動等、様々な対策を実施。「宝沼」を守りながら安全・安心な魚貝類の安定供給に努めています。

### 馬とふれあい馬文化を学ぶ

かつて馬の産地として知られ、日本初の民間西洋牧場が開かれた三沢市。乗馬レッスンやホーストレッキングのほか、周辺のフィールドを活用したアクティビティなどの体験を通して、馬文化や馬と人との関わりを学ぶことができます。

## 体験プランの一例

種差海岸では地元のガイドと一緒に景勝地を散策、小川原湖では地引き網体験をし、資源管理と自然保護について学びます。

### 種差海岸体験

#### 1. 地元の漁師さんから学ぶ

- ① 漁の講義(60分)  
種差漁港の漁師さんから漁に関する講義や東日本大震災時の津波の話聞き、自然の脅威や一次産業について学ぶ。
- ② 漁師鍋(60分)  
とれたての魚を使用して作った漁師鍋をいただき、その季節、時期にとれる魚について学ぶ。

#### 2. 種差海岸の動物・植物観察

- ① 燕島ウミネコ観察(約60分)  
ガイドから燕島やウミネコの保護の取組みを聞き、営巣の様子などを観察
- ② 植物観察(120分)  
ガイドと共に種差海岸を散策し、種差特有の植物を観察。また、東日本大震災時の津波被害など自然災害についても話も聞くことができます。



## 下北ジオパークの雄大な自然、大地を体感する

本州最北に位置する下北ジオパークは、海に面した人々の生活と自然、大地を総合的に体感できるよう、『海と生きる「まさかり」の大地〜本州最北の地に守り継がれる文化と信仰〜』をテーマとしています。恐山や仏ヶ浦、大間崎、尻屋崎などのジオサイトでは、地形・地質に依らず生物・生態系や歴史・文化・産業を学ぶことができます。

### 下北ジオパークガイド派遣プランの一例

- (青森方面からの接続)  
① 大湊・芦崎エリア(60分)  
地形を生かした人びとの生活や歴史をみることのできるエリア。海上自衛隊大湊地方隊も所在する本エリアの自然・歴史・文化を学ぶことができます。
- ② 尻屋崎エリア(45分)  
レンガ造りの灯台としては日本一の高さを誇る白亜の灯台「尻屋崎灯台」がそびえ立つ。自然と大地の成り立ちについて学ぶことができます。
- (函館方面からの接続)  
① 大間崎エリア  
本州最北端の大間崎は記念撮影の絶好のスポット。大間と言えればマグロ、なぜ水産資源が豊かなのか学ぶことができます。
- ② 仏ヶ浦エリア  
長年の風雨と波によって削られた巨岩・奇岩が立ち並び絶景スポット。自然の造りあげた神秘的光景を目の当たりにすることができます。

あくまでもプランの一例です。行程にあわせ組み合わせることも可能です。ご相談はしもきたTABIあしすとまで。

## おもな体験内容とお問い合わせ先、アクセスなど詳細情報

**東北町観光協会** 小 中 高  
お問合せ先 ☎0176-56-4148 (東北町 商工観光課内)  
住所/〒039-2492 東北町上北南4-32-484  
アクセス/青い森鉄道「上北町駅」より車で約5分

**小川原湖地引き網体験(3時間)**  
小川原湖の幸(鯉、鯉、うぐい、もくず蟹など)を地引きした後、自分達で引いた魚をバーベキューハウスで調理し、食べることができます。  

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
4月下旬~10月中旬	10:00~14:00	50~300名	1回100,000円、調理代は別途(要相談)

※毎年、東北町桜まつり(4月下旬~5月上旬)の1日間、参加無料の地引き網体験、試食会を実施しています。

**三沢ホースパーク** 小 中 高  
お問合せ先 ☎070-2013-7409  
住所/〒033-0164 三沢市谷地頭4-298-652  
アクセス/三沢空港から車で15分  
馬とのコミュニケーションをはじめ、SDGsを取り入れた体験等を通して大自然と新技術を両立して学びます。  
**馬コミュニケーション、自然体験、BBQ、コーチング**  

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
5月~10月	10:00~15:00	160名程度まで	5,000円~

**(株)ACプロモート** 小 中 高  
お問合せ先 ☎0178-38-8420  
住所/〒031-0841 八戸市大字殿町字棚久保14番地124  
アクセス/JR「種差海岸駅」より徒歩約3分、燕島より車で約12分

**地元の漁師さんから学び漁師鍋体験(約2時間)**  
種差漁港で地元の漁師さんから一次産業や震災体験について学びます。  
※体験時間はご要望に応じます。  

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
通年	9:00~14:00	100名程度まで	2,500円~

**種差海岸の動物・植物観察(約3時間)**  
種差海岸を散策しながら、燕島でのウミネコ観察や種差海岸の植物観察を行うほか、自然の脅威についても学びます。  
※体験時間はご要望に応じます。  

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
2月下旬~10月	9:00~17:00	100名程度まで	2,000円

※燕島でのウミネコ観察は3月上旬~8月

**一般社団法人しもきたTABIあしすと** 小 中 高  
お問合せ先 ☎0175-31-1270  
住所/〒035-8686 青森県むつ市中央一丁目8番1号  
アクセス/JR「下北駅」より車で約5分

下北ジオパーク活動を普及・推進するため、ガイド活動を中心に、ジオパークの魅力、学びを提供しています。  

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
通年	要相談	要相談	1時間/1,000円~(要相談)

※冬期間は施設閉鎖の関係で対応が難しい場合もございます。※下北ジオパーク中心にガイドが可能です。※ガイドは現地合流/解散。若しくは、途中で合流しバス乗車しながらのガイドも可能です。(移動時間もガイド時間に含まれます)※津軽海峡フェリーを利用した函館との接続(大間町in/out)、むつ湾フェリーを利用した外ヶ浜町との接続(脇野沢地区でin/out)も可能です。下北半島の観光情報、体験コンテンツなどの紹介も可能。ご相談ください。

**下北ジオパーク推進協議会** 小 中 高  
お問合せ先 ☎0175-22-1111  
住所/〒035-8686 青森県むつ市中央一丁目8番1号  
アクセス/JR「下北駅」より車で約5分  

下北ジオパークに関するご相談はこちらまで。